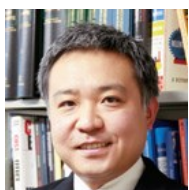


会計

マーケティング
・流通

貿易・金融

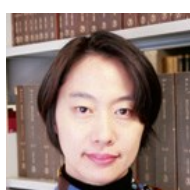
経営・情報



石川 祐二



姉齒 暁



小西 宏美



岩波 文孝



松本 典子



高野 学



大野 哲明



深見 泰孝



長山 宗広



吉田 健太郎



森田 佳宏



中西 大輔



吉田 真広



堀 龍二



中濟 光昭



李 焱



番場 博之



松田 健



山田 雅俊



内山 峰男



吉村 純一

租税法（税理士）



北口 りえ



柳 裕治



留学生の皆様へ

アジアで通用するスペシャリスト養成を目指して



商学研究科委員長：石川 祐二

本研究科は、流通・マーケティング、経営・情報、会計・租税法、貿易・金融の各分野の優れた教授陣を擁しており、留学生向けの取り組みとして入試やカリキュラムの改革を行い、発展著しいアジアで活躍する高度専門職業人を育成しています。

留学生には、大学院での研究のみならず、希望に応じて、社会で求められるIT資格の取得をサポートします。資格を取得し、富士通・NTTデータ・アクセンチュアなど大手IT企業で活躍する人もいます。

皆様には、本研究科での専門的な学びを通じて力をつけ、将来的に社会で大いに活躍していただけるよう、最大限の指導・支援を行っていききたいと考えています。

研究科の特徴・目標

履修科目の一例

日本での就職を希望する留学生やスキルを身につけたい日本人学生向けの履修科目例です。

科目名	単位
貿易論特講a,b	各2
マーケティング論特講a,b	各2
中国ビジネス論特講a,b	各2
国際金融論特講a,b	各2
ERPシステム実践研究a,b	各2
国際会計論特講a,b	各2
経営管理論特講a,b	各2
現代企業論特講a,b	各2
経営戦略論特講a,b	各2
論文技術指導a,b	各2

修了のために必要な単位数は、修士論文を選択した場合は30単位、課題研究を選択した場合は36単位です。修士論文（40,000字以上）または課題研究（20,000字以上）のどちらを選択しても、修了要件を満たせば修士の学位が授与されます。

研究科について

商学研究科は中国を中心として多くの留学生を受け入れています。「日本語能力試験」のN1合格者や「日本留学試験」の基準点以上の得点者は筆記試験が免除されます。また、演習・講義とも少人数で、きめ細かい研究指導が行われています。

研究テーマの例

「女性の活躍」推進に向けた雇用の現状と課題
- 「働き方」・「働き方」改革とワーク・ライフ・バランス-

公正価値会計に関する一考察
- 中国と日本の比較を中心として -

データベース・マーケティングによる顧客ロイヤルティの向上
- CRMに関する取り組みと顧客行動の予測についての考察 -

台湾における日系百貨店の販売促進戦略
- 新光三越のポイントカードの事例を中心に -

中国における日本化粧品企業の販売戦略に関する一考察
- 資生堂とコーセーの事例を中心に -

コンテンツツーリズムと地域活性化
- アントレプレナーシップの視点から -

ERPによるコスト・マネジメント
- 日本企業のグローバル調達コストの課題を中心として -

連続的組織変革における組織文化の影響

中国におけるアパレル企業のブランド成立条件に関する一考察

中国における影の銀行
- その伝統的商業銀行制度に及ぼす影響 -

高等学校商業教育の今日的役割と普通科における商業教育の導入に関する一考察

租税法律不遡及の原則に関する一考察
- 譲渡所得課税における損益通算の事例を中心として -

修了生から一言

陳 雅彬

私は商学研究科で、ERPという様々な業務を処理するシステムの研究をしました。ERPが処理する金融や流通等についていろいろな先生に学ぶことができました。ゼミでは、先生や仲間と深い議論ができます。日本の会社や台湾の大学と一緒に学ぶことは、とてもためになり、充実した学生生活を送りました。そして、日本を代表する大手ITメーカーに就職できました。日本で就職したい留学生にとっては、理想的な環境だと思います。

主な進路

中国人留学生の主な就職先は以下の通りです。日本の優良企業に就職し、日中の架け橋ともいえる人材として活躍しています。

- Pricewaterhouse Coopers Hong Kong
- ラオックス
- 三菱電機情報ネットワーク
- NTTデータグローバルソリューションズ
- HIS
- 日通
- 中国建設銀行
- 信義房屋不動産
- 富士通
- アクセンチュア

特徴

留学生の皆様は、特に強調したい本研究科の特徴は、以下の通りです。

研究指導に関しては、1年次から「複数指導制」をとることによって、主となる研究分野を担当する「指導教員」の演習の他に、「副指導教員」の演習を受講し、綿密な指導を受けることができます。

また本研究科には、中国人の教員が所属しているので、とくに中国人留学生に対しては、母国語できめ細かいサポートを行うことが出来ます。さらに日本語で論文を書くためのライティング技術を中心に、テーマに関する日本語の語彙、文法など論文執筆に必要な準備教育を行います。

目標

皆様が、流通・マーケティング、金融・貿易、経営・情報、会計などに関する学術研究能力および高度専門職業に必要なプロフェッショナルな能力を持ち、アジアで活躍できる人材になることです。